令和6年度 学校経営計画・自己評価書

足立区立辰沼小学校

校長 岩渕 和行

1 学校教育	目標
--------	----

ともに 学び ともに 遊ぶ

○やさしい子(重点目標) ○考える子 ○元気な子

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

_ 0,0,1		
〇学校像	・児童にとって安心、安全な学校	・確かな学力と豊かな心、健やかな体を育む学校
O子校1家	・保護者や地域とともに共創する学校	
○児童・生徒像	・基礎・基本が定着し、学習意欲に満ちた児童	・規範意識と協働の精神をもち、思いやりのある児童
○元里・土促隊	・心身ともにたくましく挑戦する児童	
○粉砾烙	・児童に寄り添い、やさしさと厳しさのある教師	・常に自らの指導力を高めようとする教師
○教師像	・教育の専門職としての自覚と誇りをもつ教師	

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

〈学校の現状〉

明るく素直な児童が多く、学校全体が落ち着いた雰囲気の中で教育活動を行っている。教職経験の少ない教職員が増えている中、OJT を有効に機能させ、教員一人一人の指導力を高めるとともに、学校全体の組織力も高まっている。特別支援教育を意識し、「ユニバーサルデザイン化」を進め、環境を整え授業実践をしている。特別支援学級は、2学級となった。PTA や保護者、開かれた学校づくり協議会をはじめ地域の方々は学校の教育活動を理解してくださり協力的である。 〈前年度の成果と課題〉

- ○ICT 研修や校内研究の成果を生かし、一人一台端末を有効に活用して個別最適な指導を推進するとともに指導力の向上を図ることができた。AI ドリルを家庭学習や補充学習に有効に活用できた。今後も一人一人の教員の授業力の向上に努めるとともに、つまずきの解消に向けた補充学習の充実をすすめていく。
- ○体力向上については、持久走週間や長縄週間、1年を通して短縄に取り組むことで運動する機会をつくってきた。さらに、今後は体育科の学習に応じて適切に 準備運動や補助運動を実施し、安全な体育、体力向上を図れる体育の実施を目指す。児童一人一人に応じた取組で、体力と技能の向上を図っていく。
- ○「気持ちのよいあいさつ・返事」を年間通して指導し、あたたかな人間関係を育て規範意識を高めてきた。今後、さらに思いやりの心を育てていく。児童主体のいじめ防止活動「TKR」は、全校が楽しめるイベントの計画・実施、いじめ防止パレードや合い言葉のコール等児童の実態に合わせて活動内容を工夫している。今後も持続可能な活動となるようにしていく。

4 重点的な取組事項

	th ss	実施期間(年度)_R:令和					
	内容	R4	R5	R6	R7	R8	
1	学力向上アクションプラン	0	0	0			
2	心の教育の推進	0	0	0			
3	健康な子供の育成	0	0	0			

5 令和6年度の重点目標

重点的な取組事項ー1	学力	学力向上アクションプラン							
A 今年度の成果目標	達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)	コメント・	課題 達成度 ◎ ○△●				
		区学力調査4月の学校全体 目標値通過率		自己評価の際に記入					
基礎的・基本的な学習内容 に向けた授業改善と授業力		国語82% 算数85% 区学力調査2月の定着度確認							

B 目標実現に向けた取組み

テスト目標値通過過率 国語 7 5 % 算数 8 0 %

新 • 継	アクション プラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度
1 継続	ICT を活用 した授業 力向上	全学年全教科	通年	児童一人一台のタブレット端末を使用した授業の 推進	授業観察	100%			
2 継続	OJT 環境の 充実	全教科	通年	主任教諭等による年間 8回の0JT研修を実施 教育研究会の内容の共有、 ICT活用方法の研修や伝達	授業観察実施実績確認	100%	自己評·		
3 継続	児童の ICT 活用の推 進	全教科	通年	デジタル教科書の活用・カメラの活用・AIドリルの 活用・プレゼンテーショ ン・プログラミング・タイ ピング	週案点検 授業観察	100%			
4 継続	読書貯金活動	国語科その他	通年	足立読書通帳の活用・年間低学年50冊以上中、高学年30冊以上朝学習での読書の推進	読書通帳の 点検 学習観察	100%			

5 継続	少人数チーム研究	全教科	通年	学年・専科グループによる 校内研究の推進、全員研究 授業を実施 学年検討による「一人一授 業」の実施	授業観察 行動観察 学力向上部に よる確認	100%	
6 継続	調 ベ 習	全教科	4月~ 9月	3年生以上が調べる学習 コンクールに出品参加	作品点検	出品率 9 5 % 以上	
7 継続	漢字·計算 検定	国語	各月 1回	朝学習、自主学習で学習し た内容の中から出題した 基礎学力の定着	月毎に 20 問 〜50 問のテス トを実施	合格者 8 5 % 以上 1回目の合格 者20%以上	自己評価の際に記入
8 継続	自主学習	2年生以 上の全学 年	通年	週に1回以上(主に週末 と、平日に自主的に実施) めあて・振り返りの徹底	ノート点検	90%	
9継続	立ち戻り 学習教室	国語	週1回	つまずき解消のための補 習補充指導を実施	2月校内調査	通過率 国語 75%以上 算数 80%以上	

重点的な取組事項ー	重点的な取組事項ー2 心の教育の推進							
A 今年度の成果目標			達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度		
和土を申いわる気達なと能性の食成]のいじめアンケート調査にお 「対応後全て解決	Ē	自己評価の際に記入			
B 目標実現に向(ナた取組み							
項目	達成基準		具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度		
児童によるいじめ防 止活動	児童が自主的にいじめ 防止活動を実践		・いじめ防止意欲の向上、いじめ防止パレード、合言葉コールの活動を年間実施・全校で楽しめるイベントの計画・実施・新たな取り組みの計画	自记	自己評価の際に記入			
気持ちのよいあいさ つと返事の推進 整理整頓に対する意 識の向上	・児童アンケートで、あいさつ、規範意識に関する項目の肯定的評価が80%以上		・「あいさつ・返事・靴そろえ」 を年間通して指導 ・児童主体のあいさつ運動や ふれあい月間の取り組みの 充実					
交流活動の充実	・各学年異学年交流を2 回以上実施 ・特別支援学級と通常級 の交流活動を実施		・年間計画を立て、各学年異学年、異校種の交流実施・特別支援学級と通常級の交流活動を実施					

重点的な取組事項-	重点的な取組事項ー3 健康な子供の育成							
A 今年度の成果	 :目標	達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度			
運動に親しみ、基礎体	力をつける	運動が好きといえる児童85%以		自己評価の際に記入				
B 目標実現に向け	ナた取組み							
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度			
健康的な生活習慣の確立	朝食を毎日食べて90%以上7時までに起床・上22時までに就寝・上	・家庭との共通理解と意 高めるため、個人面談 会にアンケート結果を	の機 共有 した	評価の際に記入				
計画的な体力づくり基礎体力の向上	・学年ごとに数値 設定し、持久走 わ週間の実施。 標を80%以上 ・運動の場の設施 ・体力向上を図れ 授業の実施	、長な数値目 特久走月間の実施 特久走月間の実施 ・運動遊びに取り組める 沼パーク」の運営	「辰					
体育科の授業力向上	• 校内体育実技研施	・専門性のある外部講師 携した校内実技研修の ・体育環境の整備やデジ 技術の活用した体育授 推進	実施 タル					

6 まとめ

- (1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性
- (2)保護者や地域へのメッセージ
- (3) その他(学校教育活動全般について)